



よきかな若人

2020-03-18

☆祝！卒業～飯綱山こそわれらが希望～☆

第52回卒業証書授与式 学校長式辞

90名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

10月11日、長野上水内中学校連合音楽会。3年生の総力を挙げて歌い上げた「郷愁歌」と「花」。皆さんの真っ直ぐにひたむきな歌は聴く人に大きな感動を与えました。

「一語一映」をスローガンに掲げ取り組んだ生徒会活動、第50回アニバーサリー飯綱校祭、そして燃えた部活動。皆さんは、どのシーン、どの場面でも、「学校の顔」として後輩たちを導いてくださいました。今、私に向けられている皆さんのまっすぐな視線に、これからの人生に立ち向かう「覚悟」を感じています。

さて、現代を含めたこれからの時代について、お話します。

新型コロナウイルスだけではなく、インフルエンザウイルスをはじめ、これからも多くの感染症が世の中に出るでしょう。福島原子力発電所事故に端を発する放射能の恐怖もあります。



私たちは、目に見えない敵や恐怖と戦い、先が見えない未来を生きていかなければなりません。巨大津波が押し寄せる…、記憶から決して消えないあの東日本大震災。昨年10月の台風19号の大雨による千曲川決壊と大規模水害。これからも大きな自然災害は起こるでしょう。自然とは何か。自然と共存するにはどうしたらよいのか。ありのままの自然を残すとはどういうことなのか。防災と自然はいかなる関係にあるのか。

平和、環境、安全、エネルギー問題など、多くの問題が、これからの私たちを待ち受けており、その問題解決は決して簡単なものではありません。果たして「正解」はあるのでしょうか。否、「正解のない問い」の解決が求められる時代です。私や君たちのお父さん・お母さん、君たちの人生の先輩がこれまで築いてきた価値観も大きく揺らいでいます。

しかし、希望はあります。未来の希望は、「絆」、人と人とのつながりの中にあると思っています。これまでもそうでしたが、これからは、家族の、仲間の、チームの多様性を含んだ「絆」・つながりの中で、コミュニケーションをはかり、知恵を出し合い、共に「納得解」「最適解」を求めていく時代です。

保護者の皆様にお祝い申し上げます。本日はお子様のご卒業、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いつもどおりの卒業式の形で執り行うことはできませんでしたが、お祝いの気持ちと心を込めて、卒業式を挙げていただきました。心揺れ動く中学校時代をたくましく乗り切った晴れ姿を、どうぞ祝ってあげてください。誇りに思える素晴らしい生徒たちでした。今日まで、本校の教育活動に寄せられましたご理解とご協力に厚く御礼申し上げます。

♪花のように 花のように ただそこに咲くだけで 美しくあれ
人は今 大地を強く踏みしめてそれぞれの花 心に宿す♪

前途に幸多からんことを祈念し、思いを込めて言わせてください。卒業おめでとう。飯綱山が見守っている。風に立つライオンのごとく、堂々と胸を張って、皆さんは、あなたらしく、あなた自身の人生を堂々と生きてください。

令和2年3月18日

飯綱町立飯綱中学校長 小山 貴

